

くらき永田保育園便り



コロナ禍で迎える3度目の運動会は如何だったでしょうか？ 9月は雨ばかりで太陽が顔を出した日にちも少なく、さらに祝日もあり練習らしい練習もできない状態で当日を迎えましたが子どもたちはいつも通りの笑顔で楽しんでくれていました。また、運動会でもお話ししましたが今回のテーマは「保育士が考えた到達目標をクリアする運動会」から「子ども自身が考えた遊びの延長線上の運動会ごっこ」へのチャレンジでした。子どもたちが計画段階から参画し、準備も運営も自分たちで行っていることもあってなのでしょう、毎年行っているかけっこや玉入れでも違ったものに見えたのは私だけではないと思います。これからも予定調和的な“やらせる行事”ではなく、面倒でもひとりひとりの育ち保障していく日々の生活を大切にしていきたいと思えます。

「秋にカメムシが多い冬は雪が多い」と昔から言われますが、今年はどうでしょう？実はカメムシ目には仲間が多く、セミ、タガメ、アブラムシも同じグループだったりします。そして、虫や生き物たちの子育て支援を進めているくらき永田保育園には年々、生物の多様性が豊かになってあらゆる場所でカメムシに出会えます。触ると悪臭を放つこの虫も子どもたちにとっては友達のようについ先日も「園長先生にはあげるね」と3匹のカメムシをポケットに入れてもらいました。事務所に戻り、自分から「これは加齢臭じゃないからね」と説明してから事務仕事を始めた園長でした。

保育園からのお知らせ & お願い

10/1～12/31まで 赤い羽根共同募金の運動期間です。運動会や懇談会の日には協力をお願いし、今月末までは引き続き玄関ホール付近で募金活動を継続します。福祉活動への後方支援を宜しくお願いします。

牧之原市の認定こども園「川崎幼稚園」で起こった痛ましいバス事故から一ヶ月が過ぎようとしています。昨年7月の福岡県の保育園での同様事件が教訓として生かされなかったことに同業者として深い悲しみと怒りをいまだに感じています。専門家は「人の力に頼らない対策」の必要性を訴え、園児の置き去りを防ぐ機器導入を目指す動きもありますが、まずは「ここに居るべき子どもたちの把握」という当たり前を全職員で再確認しました。保護者の皆さんもお休みや遅れの連絡、また、玄関ホールでの登降園の打刻の徹底をお願いします。

9月に保育実習をしていた東洋大学の学生さんから絵本を題材とした卒業論文を書き上げるためのアンケート（異年齢クラスのみ）の依頼がありました。5日に趣旨が書かれた案内を配布します。将来の子どもを支える人材の育成するためにもアンケートの記入協力をお願いします。

各クラスの身体を使った遊びの様子をお伝えします！



にこにこ



身体を動かすことがだんだん上手になっているにこにこ組の子どもたち。
目的の玩具をゲットするために移動することも探検！マット山は子どもの発達段階に合わせて、間にマットを挟んだり折り曲げたりして高さを変え楽しめるようにしています。棚や柵につかまって、横から顔を出して「ばあ〜」トンネルを覗いて上から下から「ばあ〜」。トンネルをくぐって向こう側へ行ってみたいけど…と葛藤している姿も見られます。反対側にいる保育士の呼びかけや友だちがくぐっている姿を見て、いざチャレンジ！滑り台の頂上は人気スポットです。階段からも坂からも頂上を目指します。時には横からよじ登ってショートカット！？ボールプールでボールの海をかき混ぜて、ボールを外にポーン！他にも、引き歩き玩具を引っ張りながらお散歩、保育士やおともだちと這い這いで追いかっこ、段 BOX にトゲトゲボールを入れて押しながら歩いてお届けなど、いろいろな探検を楽しんでいます！



よちよち

テラスでは雲梯ブームが到来！以前から梯子の一番上まで上ることができる子がいるのですが、その姿に影響され“自分も！”と挑戦する子が増えています。毎日繰り返し遊ぶ中で身体の使い方が分かったり、筋力がついてきたりしている子どもたち。初めは梯子の一番下に両足を乗せられたことに満足していた子も少しずつ上へ上へと上る姿が出てきました。中には上ることはできたけど下りることは怖い…という子もいますが、保育士が側について見守ったり下り方を伝えたりすると安心して下りています。また、すでに一番上まで上れる子は雲梯の上をハイハイやずり這いで渡ることにも挑戦中。その子たちの姿を見てますます雲梯への興味が広がりそうです。ミニ運動会では子どもたちが普段通り遊んでいる姿もお見せできればと考えています。ぜひ雲梯にも注目です！





すくすく

すくすく組では、子どもたちから「踊りたい!」「今日は、踊らないの?」とリクエストのある、『月夜のポンチャラリン』や『お米音頭』などの曲に合わせて体を動かしています。音楽をかけると、歌を口ずさみながら手を叩いて拍を取ったり、膝を曲げ伸ばししたりと自分なりの表現を楽しんでいます。また、大きく体を動かせる場所を自分たちで見つけ、お友だちと顔を見合わせてダンスをするという子どもたち同士のコミュニケーションも多く見る事が出来ました。音楽が終わる度に子どもたちの額には汗が浮かんでいる子もいたり、「つぎは?」とやりたい気持ちを伝えてくれたり、全力で楽しんでいる姿が見ることが出来て嬉しいです。これからも子どもたちと身体を使った遊びを楽しみたいと思います。



異年齢



去年までとは趣向を変えた運動会、楽しんでいただけたでしょうか?先月号でもお伝えしましたが、今年度は今まで以上に『自分たちが考えて楽しむ』に重点を置いて取り組みました。『考える』というのは、何をするかだけでなく、どの種目にどのように参加するか、参加のためにどんな準備がしたいかなど、考えたことを『伝える』力も必要になってきます。特にいきいき組は年長クラスとして運動会を作っていく為に、毎日のように話し合いを重ねてきました。話し合いって大人にとっても簡単なことではないです。それを子どもたちが何度も何度も繰り返したのです!すごい成長の機会だと思いませんか?

運動会に向けて保育をしていく中で改めて感じたのは、『自分で選べる』というのはこんなにも子どもの力を引き出せる環境だということです。『やりたい』という気持ちはどんな応援にも勝る大きな力になるのです。今回の『遊びの先の運動会』は、子どもたちが主体的に身体を動かすことを楽しめる場になったのではないかと思います。



給食室

毎朝、異年齢のお当番さんは、給食室で食育ボードを使って「今日の給食を覚える」活動をしています。食育ボードは、料理ごとに分かれていて、それぞれに使う食材の写真が貼られています。お当番さんは、その食材を見て、まずは自分たちで何の料理か推理！「キャベツがあるからあーちゃんサラダかな？」などと話す子もいて、普段の食事中から、どんな食材が入っているのか、興味を持って観察してくれている様子が伝わってきます。また、食材の写真の中には見た目がよく似ているものもありますが、活動を続けていくとどんどん違いに気が付くようです。いきいきさんにもなると、ほうれん草と小松菜を見分けるのは朝飯前！中には、豚ひき肉と鶏ひき肉の判別ができる子もいて、まわりの大人たちが驚き、感心することも多いです。

お当番活動中、子どもたちは「これ好き」「これは苦手」「昨日お家でも食べた」など、様々な話をしてくれます。コロナ禍のいま、給食室と子どもたちが直に関わる、お当番活動の時間はとても貴重です。今後もこの時間を通して子どもたちと、食の楽しさを共有していきたいです。

木育係より

たくさんの桑の葉、ご協力ありがとうございました。たくさん持ってきていただいた桑の葉をいっぱい食べて育ったカイコたち。玄関ホールで飼育した当初とても小さなカイコたちもぐんぐん成長し、たくさんの繭を作りました。そんな繭の今後について木育係りで話し合いました。繭を糸にしたい！繭玉で指人形、干支を作るなど工作に使いたいとの話が出ました。もし、何か“やってみたい”ことや楽しいアイデアがありましたら事務所まで！どれになるかお楽しみです♪



『野菜や花の種』

様々な種の活用方法についても話し合いました。1つは、2階の『せいかつのもり』にオジギソウを植えました。もう1つは、子どもたちが作った泥だんごに野菜や花の種を混ぜて『たねだんご』を行います。どんな植物が名付くのか楽しみです♪



今月の行事

1日(土)	運動会ごっこ (すくすく、のびのび、わくわく、いきいき)
8日(土)	布団乾燥
10日(月)	スポーツの日
13日(木)	久保先生のわらべうた
20日(木)	芋ほり遠足(すくすく、のびのび)
26日(水)	内科健診
29日(土)	よちよちプチ運動会

園外でもカイコが見られる！？

登降園の際に親子で見ていた保育園のカイコは繭になり、その姿がもう見られなくなってしまいました…。しかし、横浜の大栈橋の近くに建つシルクセンターの2階には『シルク博物館』があります。

そこでは飼育しているカイコの食事風景や、繭を作っている姿が再び見ることができます。また、繭から糸を出す「糸くり」や糸から布を織る「はた織り」の体験をすることができます。

他にもオリジナルキャラクターである「まゆるん」の案内のもとクイズに挑戦したり、カイコからシルク製品ができるまでを楽しく学べる場所です。

体験やイベントについてはHPを参照のもと、ぜひ家族で足を運んでみてはいかがでしょうか？

(入館料(一般500円)がかかりますが、HP内にはお得なクーポンもありますよ！)

〒231-0023

横浜市中区山下町1番地 (シルクセンター2階)

TEL: 045-641-0841

開館時間: 9:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

